

小編成の選曲にお悩みの方へ・・・

少人数でも「映える」吹奏楽！

11人から輝ける、 新しい小編成の世界



小編成指導でよくあるこんなお悩み・・・

- ✓ 人数が足りず、曲選びに困っている・・・
- ✓ 編成が偏り、バランスがとれない・・・
- ✓ 他校とは違う、新鮮な曲を演奏したい・・・

YouTubeで聴ける！

答えはここに！少人数バンドを笑顔にする新定番！ 'S'はSmall&Shineの'S'、新しい吹奏楽作品のシリーズ名《エス・ウインド》です

S-wind シリーズ 第一弾 誕生!!

演奏
航空自衛隊
西部航空
音楽隊

最少
11~15人
で演奏可能



—「人数が少なくても、カッコいい曲がやりたい！」そんな声に応えました—

S-wind (エス・ウインド) は、最少11人~15人で演奏可能な、洗練された吹奏楽作品を発信するプロジェクトです！シリーズ第一弾は、8名の実力派作曲家による新作を発表。少人数でもしっかり響く曲をラインナップしました。これからもどんどんこのシリーズを発表していきます！乞うご期待！！

小さな編成から生まれる、豊かな響き♪

吹奏楽を熟知した8名の実力派作曲家が贈る、
小編成バンドへのエール！

13名
より

ドラゴン・ライズ

天に駆け上がる龍を描いた勇ましくも幻想的な作品。

Gr:3.5 Time 6:30 13名~

作曲 阿部 勇一

14名
より

ラピス・フィロソフィカス

賢者の石が宿す、永遠の神秘と光が輝きだす。

Gr: 3 Time 8:20 14名~

作曲 石原 勇太郎

12名
より

吹奏楽のためのエチュード

音の深さを知る。情念を昇華した品格の一曲。

Gr:3.5 Time 6:00 12名~

作曲 川合 清裕

15名
より

よさこい狂詩曲

鳴子が唱う、熱気が舞う、よさこいの魂が躍動する音の祝祭。

Gr: 3 Time 6:20 15名~

作曲 小泉 香

14名
より

パンドラ ~管楽合奏のための~

好奇心が導く禁断の物語。封印が裂け真実が解放される。

Gr:3.5 Time 8:10 14名~

作曲 林 大地

14名
より

吹奏楽のためのノヴェレッテ

3つの表情がひとつに繋がる、音で綴る短編小説。

Gr:3.5 Time 7:00 14名~

作曲 堀内 俊男

11名
より

夏来にけらし

湧き上がる雲、ほとばしる汗、青春の夏が鼓動し始める。

Gr: 3 Time 7:30 11名~

作曲 矢藤 学

13名
より

聖ジョージの剣

物語が描く圧倒的スケール。聖剣が切り開く勝利の音景。

Gr: 3 Time 7:10 13名~

作曲 山口 哲人

参考音源 YouTubeにて2025年12月中旬より公開
▶ マエストロ楽譜出版YouTubeチャンネル
<https://www.youtube.com/@maestro-muse>



楽譜 2026年1月中旬発売/先行予約開始2026年1月5日
▶ マエストロ音楽出版公式ホームページ
<https://maestro-muse.com/>



楽譜販売・お問い合わせ

あなたの音楽ライフを豊かにする作品をお届けします
マエストロ楽譜出版

〒520-1132 滋賀県高島市拝戸1175-16
TEL:0740-20-5882 / FAX:0740-20-5880
E-mail: info@maestro-muse.com
【HP】www.maestro-muse.com



PROFILE



阿部 勇一 YUICHI ABE / ドラゴン・ライズ

《1992,1995年度 吹奏楽コンクール課題曲作者》

1991年「吹奏楽のためのフューチャリズム」が朝日作曲賞入選、1994年「行進曲ラメセスII世」が最優秀朝日作曲賞を受賞、両曲とも全日本吹奏楽コンクール課題曲に採用された。21世紀の吹奏楽「響宴」にはこれまで10回採用。2017年、交響詩「ヌーナ」が公益法人日本吹奏楽指導者協会第50回JBA下谷賞を受賞。

【主な作品】交響詩「鯨と海」、交響詩「天地創造」、「地水火風空」～5つの打楽器群とウインドオーケストラのための～、交響詩「玉楠の木」、「黎明のエスキース」、交響詩「ヌーナ」、「ファンタスマゴリア」、クラリネットアンサンブルのための超絶技巧シリーズ等

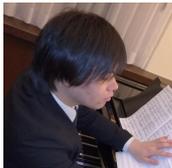


石原 勇太郎 YUTARO ISHIHARA / ラピス・フィロソフィカス

《2015年度 吹奏楽コンクール課題曲作者》

千葉県出身。2014年、東京音楽大学器楽専攻（コントラバス）卒業。2025年、論文『アントン・ブルックナーの交響曲研究 層的な視点による調構造の分析』で優秀賞を受賞し、東京音楽大学大学院を修了。博士（音楽学）。専門は音楽分析。とくにブルックナーに関する記事が高く評価されている。2014年《天空の旅-吹奏楽のための譚詩-》で第25回朝日作曲賞を受賞。これまでにコントラバスを幕内弘司、永島義男、作曲を村田昌己、藤原豊、指揮を三原明人の各氏に師事。また、作曲家の新垣隆氏の薫陶をうける。

【主な作品】「HOMMAGE "B"」、「カストディアン-神秘なる創造」、「天空の旅-吹奏楽のための譚詩-」ほか



川合 清裕 KIYOHIRO KAWAI / 吹奏楽のためのエチュード

《2017年度 吹奏楽コンクール課題曲作者》

大阪音楽大学音楽学部作曲学科作曲専攻卒業。卒業時に褒賞として優秀賞を授与される。これまでに作曲を高昌帥、永田孝信の各氏に、ピアノを土井緑氏に師事。第32回現音作曲新人賞1位受賞（弦楽四重奏作品）、第9回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール1位（2017年度課題曲V番）、他入賞入選多数。関西現代音楽交流協会、「まほろば-21世紀創作歌曲の会-」各会員。現在、大阪音楽大学非常勤講師、同付属音楽院講師。美山音楽祭主催。【主な作品】「メタモルフォーゼ～吹奏楽のために～」（2017年度全日本吹奏楽コンクール課題曲V）、「吹奏楽のためのバラード」（マエストロ楽譜出版）、「アンフォルムII」（現音作曲新人賞受賞）など。



小泉 香 KAORI KOIZUMI / よさこい狂詩曲

《第35回ヴァレンティノー・ブッキ国際作曲コンクール優勝》

国立音楽大学卒業。同大学院を首席卒業後、渡仏。パリ地方国立音楽院を審査員満場一致の一等賞にて卒業。作曲を福士則夫、トーマスマイヤー=F、Edith Canat de chizyに、理論を故、北村昭、今村央子に師事。

第3回及び第5回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第2位、第35回ヴァレンティノー・ブッキ国際作曲コンクール優勝、第4回クードヴァン国際作曲コンクールファイナリスト。日本音楽療法学会会員。

【主な作品】吹奏楽「緑」、金管バンド「ローマの帝国」



林 大地 DAICHI HAYASHI / パンドラ～管楽合奏のための～

《2019年度 吹奏楽コンクール課題曲作者》

1993年千葉県匝瑳市生まれ。尚美ミュージックカレッジ専門学校管弦打楽器学科（打楽器専攻）、副科（作曲）卒業。吹奏楽を佐藤正人、打楽器を日比一宏、和声を吉田真梨の各氏に師事。第29回朝日作曲賞受賞。第22回、第23回21世紀の吹奏楽「響宴」入選。

【主な作品】

交響詩「あなたがたどこさ」、「NOVA」-宇宙（そら）への変革-、「アルカトラズの要塞」、「ゾウの足」～1986.4.26 チェルノブイリ原子力発電所事故による～他



堀内 俊男 TOSHIO HORIUCHI / 吹奏楽のためのノヴェレッテ

《2006年度 吹奏楽コンクール課題曲作者》

広島県立高等学校音楽科教諭（1979年～2014年）広島文化学園大学音楽科非常勤講師（2014年～現在に至る）・吹奏楽の為の一章（2006年度全日本吹奏楽コンクール課題曲）・口笛吹いて（2006年度全日本ピアノ指導者協会コンペティション課題曲）・道化師の踊り（2010年第13回「響宴」）・スウィング・ロウ・スウィート・チャリオットによる狂詩曲（2011年第42回全日本吹奏楽指導者クリニック）・Crossing the Border（2014年広島文化学園大学・短期大学創立50周年記念行事委嘱作品）・メッヅジョルノの薫り（2019）



山口 哲人 AKIHITO YAMAGUCHI / 聖ジョージの剣

《2011年度 吹奏楽コンクール課題曲作者》

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。音楽理論、作曲を服部隆司氏、野田暉行氏、川井學氏、廣瀬量平氏などの各氏に師事。作曲集団「New Sound Scape' 96～」同人。「21世紀音楽の会」会員。岩手大学教育学部特命准教授を経て現在、茨城大学教育学部教授。群馬音楽アカデミー講師。

現在、マエストロ楽譜出版より吹奏楽オリジナル作品「四大元素」、「コリオレーナスの悲劇」、「告別の歌」、アンサンブル作品「金管三重奏によるロック組曲」など、多くの作品を出版している。



矢藤 学 MANABU YATO / 夏来にけらし

《2016年度 吹奏楽コンクール課題曲作者》

1986年兵庫県西宮市出身。中学、高校、大学と吹奏楽を続け、これまでにトランペットと指揮を担当する。作曲は独学である。

現在、兵庫県公立中学校理科教諭。

【主な作品】

マーチ・スカイブルー・ドリーム（第26回朝日作曲賞 受賞）、祝福のマリントウン-吹奏楽のために（21世紀の吹奏楽 第25回「響宴」入選）、彼方のエピタフ（第12回日本管打・吹奏楽学会作曲賞 第1位作曲賞受賞）ほか

参考音源演奏 航空自衛隊 西部航空音楽隊

航空自衛隊 西部航空音楽隊は、西部航空方面隊司令官の直轄部隊として昭和51年に編成され、航空自衛隊春日基地（福岡県春日市）に本拠をおき、九州・中国・四国地方を主な範囲として演奏を行っています。

主な活動として、航空自衛隊の部隊が行う各種式典における音楽演奏、隊員士気振作演奏、コンサートホール等での演奏会、大相撲九州場所千秋楽等の式典や各種広報イベントへの参加の他、各学校での音楽教室などを実施しています。クラシック、吹奏楽オリジナル、ジャズ、ポップスといった幅広く多彩なジャンルの曲をレパートリーとし、地域の皆さま、国民の皆さまと航空自衛隊との懸け橋となれる様、より質の高い演奏を目指し、日夜訓練に励んでいます。



指揮



音楽隊長
3等空佐 五味洵敦



演奏班長
2等空尉 栗栖健一